

令和元年度 栃木市スポーツ推進審議会 第2回会議録

日時：令和元年10月10日(木) 午後1時30分
場所：栃木市総合体育館 2階会議室

- 1 本審議会の出席委員は、次のとおりである。
猿山美代子会長、茅島有子委員、伊藤良子委員、
川津正夫委員、嶋田安治委員、三柴 茂委員、溝井代次委員、
衣川 隆委員、阿部悦子委員
- 2 本審議会の欠席委員は、次のとおりである。
高尾良英副会長、小笠原義仁委員、神澤 享委員
- 3 本審議会の出席事務局職員は、次のとおりである。
生涯学習部長 鵜 飼 信 行
スポーツ振興課長 飯 島 正 則
スポーツ振興課長補佐兼スポーツ振興係長 上 岡 豊
スポーツ振興課副主幹兼大平スポーツ振興係長 関 根 和 彦
スポーツ振興課副主幹兼藤岡スポーツ振興係長 糸 谷 昌 訓
スポーツ振興課副主幹兼都賀スポーツ振興係長 中 島 茂 晴
スポーツ振興課長補佐兼西方スポーツ振興係長 中野内 重 雄
スポーツ振興課岩舟スポーツ振興係長 大 竹 秀 作

《会 議》

1. 開 会 午後1時30分

事務局より、本日の審議会について、委員12名中9名の出席であり、出席者が過半数を超えていることから本審議会が成立すること、会議は公開で行うため傍聴席を用意していること、また会議内容についてはホームページで公開することを伝える。

猿山会長から第2回目の審議よろしく願う旨の挨拶がある。

2. 内 容

栃木市スポーツ推進審議会条例第7条により、猿山会長が議長となる。

(1) 栃木市スポーツマスタープラン改訂版の策定について

議 長 前回の審議会において委員から指摘を受けて改めた箇所について事務局から説明をお願いしたい。

事務局 【事務局から説明】

10ページ、12ページ及び20ページから24ページ

議 長 事務局からの説明について質疑を求める。

議 長 意見がないようなのでこれでよろしいか。

委員 (異議なし)
議長 前回の続きである36ページからを事務局から説明を求める。
事務局 説明前に、組織機構の見直しにより『スポーツ連携室』の職員を紹介する。
改訂版 36～67ページの部分について目標値の設定を中心に改定部分を説明。

議長 事務局からの説明について質疑を求める。
議長 66ページ 市のホームページのイラスト写真は差替えか。
事務局 差替えます。
委員A 48ページ施設利用者満足度の指標の現状値と目標値の%の差が小さいが。
委員B 目標値は目標なので高めの設定が良いと思う。
事務局 変更します。
委員C 遊水地の写真を入れたらどうか。
また50ページの総合型地域スポーツクラブの写真を楽しそうなものに。
事務局 写真を差替えます。
委員D 写真が楽しそうなものに検討してください。
事務局 個人が特定できないもので検討したい。
委員C 59ページ ウォーキング大会の現状値と目標値について。
またその写真についてこの写真でよいか。
事務局 このままで進めたい。
議長 53ページ スポーツチームへの市民応援団加入人数についてこれは申し込みか何かをするのか。
事務局 ストロベリーハーツと称して広報等で募集を図るなど情報を発信している。
議長 今後のスケジュールについて。
事務局 今月の教育委員会研究会で説明し、庁議をへてパブコメになります。
議長 他に質疑はないか。
委員C 63ページ ラグビーが旬な話題だが、栃木市でパブリックビューイング等の実績はないのか
事務局 市役所本庁の4階の市民スペースで国学院栃木が甲子園に出場した時にテレビを市民に開放したことがある。
委員C いばらき国体のなぎなた種目を見た。
委員F 市によっておもてなしが違う。
事務局 応援体制についてよろしくお願ひしたい。

(2) その他

議長 その他事務局から何かあるか。
事務局 特にありません。

議長 それでは、進行を事務局に返します
事務局 以上で審議会を閉会します

3. 閉 会 午後2時50分